

第20回 医療の質・安全学会学術集会

パネルディスカッション35

「Less, but Better」 よりよい医療をより安く 高価値医療をめざして

パネリスト： 宮脇 敦士（筑波大学）
大曲 貴夫（国立健康危機管理研究機構）
和足 孝之（京都大学）

座長： 小泉 俊三（東光会総合医学研究所、Choosing Wisely Japan代表）
北澤 京子（京都薬科大学、Choosing Wisely Japan）

“Choosing Wisely（賢明な選択）”とは、単に低価値医療を差し控えて医療費を節約するというものではありません。より価値の高い医療（高価値医療）を積極的に患者に提供し、同時に医療提供体制の持続可能性を高めること、すなわち「Less, but Better」の実現です。本パネルでは、過剰に傾きがちな医療現場を直視し、高価値医療をめざすには何が必要なのか、3人の気鋭の演者が縦横に語ります。ぜひご参加ください！

サステイナブルな質の改善と患者安全

